

1 日目

4 年漢字の読み方

解答

1 同じ訓読みの漢字を二つ書きましよう。

あける

【開ける・明ける】（空ける）

あつい

【暑い・熱い】

かわる

【変わる・代わる】

たつ

【立つ・建つ】

はな

【花・鼻】

ひ

【日・火】

かわ

【皮・川】



		読み		なぞり書き		一回目練習		二回目練習	
消	願	公	改	発	入	自	周	残	反
失	望	共	行	芽	浴	然	り	金	省
(しょうじつ)	(がんぼう)	(こうきょう)	(かいはぎょう)	(はつが)	(にゅうよく)	(しぜん)	(まわり)	(ざんきん)	(はんせい)
消	願	公	改	発	入	自	周	残	反
失	望	共	行	芽	浴	然	り	金	省

2 日目

4 年漢字の読み方

解答

1 _____ を漢字になおして「 _____ 」に
書きましよう。

こつじょう

・パンの「工場」

・成績の「向上」

のぼる

・階段を「上」る。

・山を「登」る。

はやい

・朝が「早」い。

「速」い飛行機

かえる

・家に「帰」る。

・落し物が持ち主に「返」る。

あう

・先生に「会」う。

・話が「合」う。



読み		なぞり書き		練習					
原産地	放課後	各地	着陸	一票	約束	老人	失敗	高低	周辺
原産地	放課後	各地	着陸	一票	約束	老人	失敗	高低	周辺

3 日目

4 年漢字辞典

解答

1 次の漢字の部首名と、部首の画数を
書きましよう。

話

・部首名【ごんべん】

・画数【七画】

験

・部首名【うまへん】

・画数【十画】

国

・部首名【くにがまえ】

・画数【三画】

問

・部首名【もんがまえ】

・画数【八画】

病

・部首名【やまいだれ】

・画数【五画】



読み	なぞり書き	一回目練習	二回目練習
追及 (ついぎゅう)	追及		
付近 (ふきん)	付近		
固定 (こてい)	固定		
食塩 (しょくえん)	食塩		
右側 (みぎがわ)	右側		
労働 (らうどう)	労働		
目標 (もくひょう)	目標		
器官 (きかん)	器官		
巣箱 (すば)	巣箱		
気候 (きこう)	気候		

4 日目

4 年漢字辞典

解答

訓 音 連
 【つら(なる)】

訓 音 説
 と(く) セツ

訓 音 粉
 こな フン

訓 音 働
 はたら(く) ドウ

訓 音 倉
 くら ソウ

1 次の漢字の音・訓を書きましよう。



		読み		なぞり書き		練習			
印刷物	望遠鏡	表札	倉庫	努力	政治	災害	一兆	一億	観察
印刷物	望遠鏡	表札	倉庫	努力	政治	災害	一兆	一億	観察

5 日目

4 年主語・述語

解答

1 次の文の主語と述語を「 」に書きましよう。

父が、仕事から帰った。

・主語「 父が 」

・述語「 帰った 」

白い車が、目の前を通った。

・主語「 車が 」

・述語「 通った 」

わたしは、母と病院に行った。

・主語「 わたしは 」

・述語「 行った 」

埼玉県は人口は昨年より増えた。

・主語「 人口は 」

・述語「 増えた 」

学校の花だんは、きれいだ。

・主語「 花だんは 」

・述語「 きれいだ 」



読み		なぞり書き		練習						
唱	冷	刷	自	合	冷	牧	英	楽	成	
え	や	る	治	唱	気	場	語	器	功	
る	す	る	治	唱	気	場	語	器	功	
唱	冷	刷	自	唱	気	場	語	器	功	
え	や									
る	す									

6 日目

4 年主語・述語

解答

1 次の文の主語と述語を「 」に書きましよう。

ぼくは、野球クラブに入りました。

・主語「ぼくは」

・述語「入りました」

先生が教室のかべに、絵をはった。

・主語「先生が」

・述語「はった」

公園は、みんなの遊び場だ。

・主語「公園は」

・述語「遊び場だ」

青い空に白い雲がふわふわうかぶ。

・主語「雲が」

・述語「うかぶ」

狭山君が公園を歩く。

・主語「狭山君が」

・述語「歩く」



		読み		なぞり書き		練習	
改	め	改	め	改	め		
改める	(あらたーめる)	改める		改める			
数	え	数	え	数	え		
数える	(かぞーえる)	数える		数える			
敗	れ	敗	れ	敗	れ		
敗れる	(やぶーれる)	敗れる		敗れる			
温	か	温	か	温	か		
温かい	(あたーかい)	温かい		温かい			
浴	び	浴	び	浴	び		
浴びる	(あーびる)	浴びる		浴びる			
整	え	整	え	整	え		
整える	(ととのーえる)	整える		整える			
加	え	加	え	加	え		
加える	(くわーえる)	加える		加える			
拳	げ	拳	げ	拳	げ		
拳げる	(あーげる)	拳げる		拳げる			
足	り	足	り	足	り		
足りる	(たーりる)	足りる		足りる			
明	け	明	け	明	け		
明ける	(あーける)	明ける		明ける			

7日目

4年つなぐ言葉

解答

1 【 】に合う言葉を
 箱から選んで書きましよう。

右へ行こうか。【それとも】左へ行こうか。

冬は近い。【しかし】まだ寒くない。

わたしは手をあげた。【そして】発言した。

雪がふっている。【そのうえ】風ま
 でふいてきた。

おはよう。【ところで】昨日の試合
 の結果はどうだった。

そして・そのうえ・それとも
 ・ところで・しかし



読み	なぞり書き	練習
細	細	
かい	かい	
外	外	
す	す	
上	上	
る	る	
上	上	
がる	がる	
後	後	
る	る	
後	後	
ろ	ろ	
下	下	
りる	りる	
下	下	
る	る	
下	下	
がる	がる	
明	明	
ける	ける	
明	明	
ける	ける	

1 【 】 に合う言葉を
 から選んで書きましよう。 か

兄は足が速い【 し 】【 泳ぎも速い。

夏は近い【 が 】【 まだ暑くない。

運動会では走つ【 たり 】【 おどつたりしてがんばった。

雪がふった【 ので 】【 雪だるまをつくった。

学校に着く【 と 】【 みんながまっていた。

ながら・し・ので・たり
 ・と・ば・が・ても



	静	省	速	速	九	苦	苦	丸	温	細	読み
	め	く	い	やか	つ	い	しい	い	かい	い	(ほそーい)
	る			か			い		い		
	静	省	速	速	九	苦	苦	丸	温	細	なぞり書き
	め	く	い	やか	つ	い	しい	い	かい	い	
	る			か			い		い		
											練習

9 日目

4 年慣用句

解答

1 次の【 】に合う言葉を
 から選び、書きましよう。
 か

母はお祝いの日の料理では、
 い つも以上に【うで】をふるう。

サッカー場にいる観客は、彼の
 見事なシュートに【舌】をま
 いた。

バスケットボール大会の本番を
 前にして、【血】がさわぐ。

何度も【足】を運んで、よ
 うやく撮影することができた。

学校の帰り道にいつも【道草】
 を食っている。

道草・血・足・うで・舌
した



	機 <small>(き)</small> 会 <small>(かい)</small>	国 <small>(こく)</small> 旗 <small>(き)</small>	選 <small>(えら)</small> ぶ <small>(ぶ)</small>	必 <small>(かなら)</small> ず <small>(ず)</small>	伝 <small>(でん)</small> 説 <small>(せつ)</small>	分 <small>(ぶん)</small> 類 <small>(るい)</small>	辞 <small>(じ)</small> 典 <small>(てん)</small>	発 <small>(はつ)</small> 熱 <small>(ねつ)</small>	飛 <small>(ひ)</small> 行 <small>(こう)</small>	負 <small>(お)</small> う <small>(う)</small>	読み					
	機	国	選	必	伝	分	辞	発	飛	負	なぞり書き					
	会	旗	ぶ	ず	説	類	典	熱	行	う						
											一回目練習					
												二回目練習				

1 次の【 】に合う言葉を
ら選び、書きましよう。
か

【油】を売ってばかりで、なか
なか家に帰ってこない。

正しい答えを出そうと【頭】を
ひねる。

社長の【つる】の一声で、計画
が決まった。

そのふたごは、まるで【うり】
二つだ。

【雲】をつかむような話で、と
ても信じられない。

つる・うり・雲・頭・油



		読み		なぞり書き		一回目練習		二回目練習	
反	ら	反	ら	反	ら	反	ら	反	ら
す	ら	す	ら	す	ら	す	ら	す	ら
浴	び	浴	び	浴	び	浴	び	浴	び
る	び	る	び	る	び	る	び	る	び
極	み	極	み	極	み	極	み	極	み
無	礼	無	礼	無	礼	無	礼	無	礼
家	臣	家	臣	家	臣	家	臣	家	臣
漁	港	漁	港	漁	港	漁	港	漁	港
結	ぶ	結	ぶ	結	ぶ	結	ぶ	結	ぶ
健	康	健	康	健	康	健	康	健	康
熊	本	熊	本	熊	本	熊	本	熊	本
節	約	節	約	節	約	節	約	節	約